

出願する入試区分に○印をつけてください

一般推薦入試	<input type="radio"/>
専門高校等特別入試	<input type="radio"/>

中部学院大学  
中部学院大学短期大学部

受験番号

※記入しないでください

資格・特別活動等自己申告書

出身高校

高等学校

申告事項

有 ・ 無

志願者氏名

※いずれかに○印をつけてください

<チェック項目>

活動実績項目		レベル	得点 (最高20点)	申請項目 マーク欄	証明書類 の添付	摘 要		
高等学校における成績・出席状況	入学以来「皆勤」の者		5		調査書記載			
	「精勤」(3年間で3日以内の者)		3		調査書記載			
高等学校における生徒会・部活動の代表またはボランティア活動	生徒会活動	生徒会役員三役経験者	2		調査書記載	役員名(複数可):		
		体育祭実行委員長・文化祭実行委員長経験者	1		調査書記載	委員長名:		
	部活動の代表	部長・キャプテンを務めた者	2		調査書記載	※ゲームリーダーとしてのキャプテンは含まない		
		ボランティア活動	1年間以上の継続的な活動(3年間で20日以上)	2		調査書記載	活動にかかる証明書等	
		特に顕著な成果をあげた者	2		調査書記載	活動期間、活動内容、活動場所が記載されていること		
資格・スポーツ文化活動実績	資格	介護福祉士受験資格取得者(見込み可)	3		*			
		介護職員初任者研修資格取得者(見込み可)	1		*			
		文部科学省認定「実用英語技能検定」またはこれに準ずる同レベルの検定	準2級 準2級プラス	1		*	級	
		文部科学省認定「実用英語技能検定」またはこれに準ずる同レベルの検定	2級	2		*	級	
		日本漢字能力検定協会「漢字能力検定」	準2級	2		*	級	
		経済産業省主催「基本情報技術者試験」合格者		2		*	級	
		経済産業省主催「ITパスポート試験」合格者		2		*	級	
		その他の情報処理技術者試験 資格	出願時	出願時		*	級	
		日商「簿記検定」	3級	2		*	級	
		その他の簿記検定資格(全商など)	2級	2		*	級	
		文部科学省後援「保育技術検定」	1. 2級	2		*	級	
			3. 4級	1		*	級	
		文部科学省後援「家庭科技術検定(食物調理)」	1. 2級	2		*		
			3. 4級	1		*		
		文部科学省後援「家庭科技術検定(被服製作)」	1. 2級	2		*		
			3. 4級	1		*		
		NPO法人日本ニュース時事能力検定協会「ニュース時事能力検定試験」	3級	2		*	級	
		(財)日本語文章能力検定協会「日本語文章能力検定試験」	3級	2		*	級	
		日本語検定委員会「日本語検定試験」	準3級	2		*	級	
		(財)日本数学検定協会「数学検定」	2級	2		*	級	
		理科検定	2級	2		*	級	
		秘書技能検定	2級	2		*	級	
		語彙・読解力検定	2級	2		*	級	
		日本語ワープロ検定試験	2級	2		*	級	
		その他上記にない資格	出願時	出願時		*	級	
		スポーツ文化活動	個人	2年以上同一部活を継続	1		調査書記載	部活名:
				都道府県3位以上・入選	1		*	
東海・中部地区レベルの大会出場・出品	2				*			
東海・中部地区レベルの大会入賞・入選	3				*			
全国大会出場・出品	4				*			
全国大会入賞・入選	5				*			
団体	都道府県3位以上・入選			1		*		
	東海・中部地区レベルの大会出場・出品			1		*		
	東海・中部地区レベルの大会入賞・入選			2		*		
	全国大会出場・出品			3		*		
	全国大会入賞・入選			4		*		
手話スピーチコンテスト発表者		0~2		*				

●記入上の注意●

必ず担任の先生に確認して記入してください。

「申請項目」の欄に○印をつけ、摘要欄にその内容を記入してください。

\* 印の項目では、証明書類を添付してください。(調査書記載も可)

各項目の適応条件については次ページを参照してください。

## ●各項目の適応条件●

### ◇部活動

部活動の中には、マネージャーを含む。(ただし、部活動は学校の承認した部活動に限る)  
文科系・運動系は問わない。

大会出場者は、実際に出場した者が対象。高等学校在学中の最高成績を評価。

個人成績、団体成績それぞれの最高成績を評価する。

手話スピーチコンテスト発表者は、個人参加・部活動での参加を問わない。

### ◇生徒会

生徒会役員三役(会長・副会長・会計・書記)は1つの役割につき、半期1回ごと評価。

### ◇取得資格

取得主格の「正式資格名」「級」を明確にすること。

上記表中以外で、そのレベルが表中の資格と同等以上であると思われる場合は、摘要欄に資格名および級・レベルを記入すること。

### ◇ボランティア

活動先、活動内容について、その活動先からの証明書等が必要。「特に顕著な成果」とは、社会的評価を得た者、または社会的評価の対象となる者。